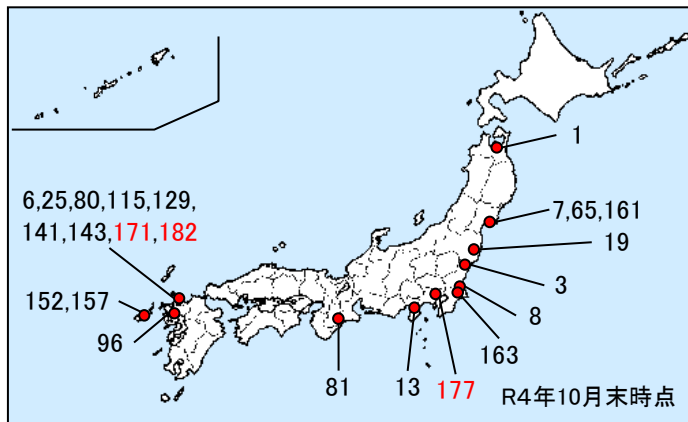


大中型まき網漁業

漁業の概要

40トン以上の網船で主にマアジ、サバ類、イワシ類を漁獲する漁業。網の一端を付属船が保持し、網船が魚群を中心にして円形を描いて投網し、運搬船より網の一端を受け取り揚網する。魚が揚がると運搬船に収納する。



計画数: 23件 (実証終了: 20件、実証中: 3件、実証予定: 0件)

取組と成果

【生産性向上】

- 集魚機能や運搬船機能を備えた二層甲板型の網船(改革型網船)や灯船兼運搬船による操業効率化
- フィッシュポンプによる水揚げの効率化

【コスト削減、省力化、安全対策、省エネ化】

- 船団内隻数縮減による燃油費や人件費等の漁撈コストの削減
- 高断熱能力を備えた魚艙による氷使用量削減
- 作業安全確認カメラ、救助用タラップ、照明灯等を設置した改革型漁船の導入
- 居住区の大型化等による居住環境の向上
- 二層甲板型船型の漁船は海面上の船体部分が浸水しにくくなる等復元性が向上

【販売経路・高付加価値化】

- 内臓の劣化や死後硬直の防止等に効果がある冷海水循環システムによる高鮮度保持
- 船内ブライン凍結製品の製造
- 大型コンテナボックス利用による高鮮度保持
- 活魚輸送機能を備えた運搬船による活魚生産と安定供給

【資源管理】

- クロマグロ、サバ等、数量管理の徹底
- 網の大目化による小型魚の漁獲抑制

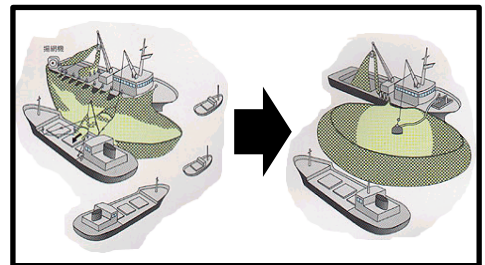
今後期待される取組

- 魚艙を縮小し、空いたスペースに高性能冷海水型製造装置を導入し、砕氷を全く使用しないゼロアイス化
- 大型化や漁網、漁撈機器等の軽量化による安全性の向上
- 冷凍機能付き運搬船による高鮮度冷凍品の生産と輸出の拡大
- 将来的な船員不足に対応した人材育成の強化
- 運搬船の共同利用の高度化による効率化
- より効率的な操業方法の導入

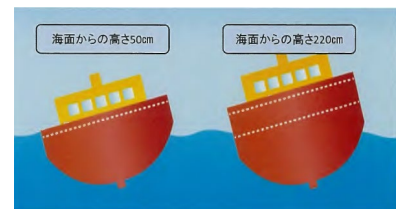
網船兼運搬船



船団隻数削減



二層甲板による復元性向上



フィッシュポンプ



高断熱魚艙

